

平成23年7月1日

株式会社三菱UFJ フィナンシャル・グループ

モルガン・スタンレーの転換型優先株式の普通株式への転換実行について

株式会社三菱UFJ フィナンシャル・グループ(取締役社長 ^{ながやす かつのり} 永易 克典、以下 MUFG)は、平成23年6月30日、保有していたモルガン・スタンレーの転換型優先株式について、転換比率を調整の上、その全てを普通株式に転換いたしました。これは、平成23年4月21日付の「三菱UFJフィナンシャル・グループが保有するモルガン・スタンレーの転換型優先株式の任意転換について」でお知らせいたしました、MUFGとモルガン・スタンレーとの合意に基づくものです。

この結果、MUFGはモルガン・スタンレーの議決権の約22.4%を保有することになり、今後提出されるMUFGの連結財務諸表上においてモルガン・スタンレーはMUFGの持分法適用関連会社となる予定です。

モルガン・スタンレーの概要

(1) 商号	Morgan Stanley
(2) 代表者	CEO James P. Gorman
(3) 所在地	1585 Broadway, New York, NY 10036, U.S.A.
(4) 設立年	1935年
(5) 主な事業内容	証券業
(6) 株主資本	58,186百万米ドル(平成23年3月31日現在)
(7) 発行済株式総数	1,930,122,221 株*
(8) 決算期	12月
(9) 上場証券取引所	ニューヨーク証券取引所

*4月30日時点の発行済株式数に今回の優先株の普通株転換によって新たに発行される普通株式数を加算した数値

転換時のモルガン・スタンレーの純資産額のうち、MUFGの持分に相当する金額が転換型優先株式の取得原価を超過する金額(負ののれん)は、MUFGの連結損益において利益として計上されます。今回の転換実施に伴う、MUFGの業績に与える影響については、確定次第公表いたします。

以 上